

受験申請書を送付する前にお読みください ◆

受験申請書の記入にあたり、見落とししやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。不備事項があると受付ができない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに申請内容をもう一度確認してください。ここでふれていない事項は必要に応じ記入してください。

コンクリート構造物の配筋探査技術者資格試験 受験申請書〔再認証試験・再認証再試験〕

受験期		年度		期	
JANDT (一社)日本非破壊検査工業会 <small>※2022年4月1日までに発行された「配筋探査技術者資格(土木)」の保有者は電磁誘導法、電磁誘導法の両方の試験が可換です。</small> 申請日(西暦) 年 月 日					
学科(一次試験受験地)	実技(二次試験受験地)	実技試験 <small>①(土木・電磁誘導法)試験は、(土木・電磁誘導法)両方の受験は、電磁誘導法、電磁誘導法それぞれの試験の科目につき1回受験</small> <input type="checkbox"/> 日本新線 NJJ-105 <input type="checkbox"/> 日本新線 NJJ-200, 200K <input type="checkbox"/> Proceq GP8000 <input type="checkbox"/> GSSI シラチオスキャン SIR-EZLTX(H) <input type="checkbox"/> GSSI シラチオスキャン SIR-EZXTLX(L) <input type="checkbox"/> 電磁誘導法は受験しない	電磁誘導 <small>(工業会標準)</small> <input type="checkbox"/> ヒルティ FS200 <input type="checkbox"/> Proceq プラフォーター5 <input type="checkbox"/> 計測技術サービス 鉄鋼 <input type="checkbox"/> ヒルティ FS250 <input type="checkbox"/> ヒルティ FS300 <input type="checkbox"/> Proceq プラフォーターP630AI(650AD) <input type="checkbox"/> エスコネチ(サンコク) 321 ^{SH, TH} <input type="checkbox"/> 電磁誘導は受験しない	受験者氏名フリガナ 受験者氏名 勤務先フリガナ 勤務先名 職種 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 (西暦) 年 月 日 生 才 個人コード(必ず記入ください)	
送付先住所 〒 TEL FAX 送付先名称 〒 TEL FAX 所属部署名 申込担当者名		再認証試験受験資格証明欄 コンクリート構造物の配筋探査技術者資格証 配筋探査技術者(土木・電磁誘導法) NCA 有効期限(西暦) 年 月 日 配筋探査技術者(土木・電磁誘導法) NCC 有効期限(西暦) 年 月 日 配筋探査技術者(土木・電磁誘導法) NCD 有効期限(西暦) 年 月 日 コンクリート構造物の配筋探査技術者(土木)資格証明書(コピー)添付欄 <small>※土木・電磁誘導法および土木・電磁誘導法の両方の資格をお持ちの方は、それぞれの資格証のコピーを添付してください。</small>			
本受験申請書の記載内容に相違ないことを証明します。 雇用責任者 印 証明日 (西暦) 年 月 日 勤務先名 所属部署名・役職 〒 TEL FAX					

■再認証試験(実技)受験地を記入していますか?
受験地は必ず日程表で確認してください。
受験地は**関東か関西の内いずれか**をご記入ください。

配筋探査技術者資格証に記載された個人コードを記入

実技(二次)試験で使用する電磁波レーダ及び電磁誘導をそれぞれ1台ずつ選び、レ点を記入してください。
※申請書提出後の変更はできませんのでご注意ください。

受験者本人の印鑑は押していますか?

e-mailアドレスは必ず記入

■「配筋探査技術者資格証」のコピーを添付
※電磁波レーダ法、電磁誘導法の両方の資格をお持ちの方はそれぞれの資格証のコピーを添付してください。

事業責任者証明欄は、すべて記入していますか?
※自営で事業責任者が受験者本人である場合、または個人で申込み場合でも、事業責任者証明欄は必ず記入しなければなりません。
「受験申請実施案内」の事業者の遵守事項をよく読んだ上で、個人の責任のもとに記入してください。